

自分の課題が分かり、意欲的に取り組む児童生徒の育成を目指して ～ユニバーサルデザイン化のアイデアを取り入れた授業作り～ 高等部編

「生徒同士のかかわりによって、学びを深める学習の在り方」を考える！【後期現場実習事前学習の実践】

1 はじめに ～生徒の実態と目指す姿～

2-1 実践Ⅰ「ユニバーサルデザイン化：焦点化、視覚化、共有化の観点から」

| | | |
|--|---|--|
| <p>単元の学習の流れを統一</p> <p>1 ウォーミングアップ 【コミュニケーションカード】 2 目標確認 3 メインの活動 4 振り返り</p> | <p>学習上の約束の提示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級で確認したルールやマナーの掲示【日常的に活用】 ・グループ活動のルールを活動開始時に確認する。 | <p>具体的場面を提示</p> <p>生徒の実態から、起こり得る場面を選択し、4コマ漫画形式で提示。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">同じ失敗を繰り返した</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">忘れ物をしてしまった</div> </div> |
| <p>明確な課題提示と成果確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「見る」「聞く」「話す」「考える」のキーワードで、目標を確認。 ・学習の足跡を残し、自分で振り返りができるようにする。 | <p>学習を確認し合う場面の設定</p> <p>①グループ活動 ②リーダーによる発表 ③他のグループに対する評価</p> | |

2-2 実践Ⅱ「生徒同士のかかわり」 ☆学期を通して、同じグループで活動を行う。

| | | |
|-------|---|-----------------------------|
| ステップ1 | <p>「校外学習」集団のルール・マナーを守って行動しよう！ ⇒グループ意識、リーダーの役割遂行意識を構築する。</p> | <p>生徒の関心・意欲が高い活動からスタート！</p> |
| ステップ2 | <p>「現場実習に向けて」他者評価を受け入れ、実習の目標を立てよう！ ⇒自分の長所・課題、友達の良い長所・課題を教え合う。</p> | |
| ステップ3 | <p>「セルフマネジメント学習」課題解決に向けて、グループで話し合おう！ ⇒グループ活動の約束を守って活動する。</p> | |
| ステップ4 | <p>次单元「学習発表会」「校外学習報告会をしよう」へのつながり ⇒みんなで教え合ったり、グループで意見を出し合ったりして、協力して発表する。</p> | |

3 成果と課題

- コミュニケーションカードの活用による学習の広がり⇒「教師⇄生徒」から「生徒⇄生徒」へ
- 類似場面における学習内容の活用と適応（般化）⇒学習プリントの確認が、気持ちの整理へ
- 役割意識や仲間意識の醸成。

- ルールやマナー違反への対応の明確化⇒実態把握の工夫、支援方法の改善
- グループ活動のより良い進め方の工夫⇒メンバーの意見や言葉が交わり合い、考えを練り上げる場面へ！